

2020年度の年間の活動

1. 実施した活動

1) 地区住民の親睦を深める事業

(1) イベントの開催

【実施した事業】

- ・かき氷まつり（中学生以下限定で夏休みにかき氷を無料で提供）8/9（日）
- ・全国哥麿会協力によるデコトライブント（デコトラ展示と歌謡賞）11/22（日）
- ・あおい地区敬老会（9月開催）
中止しましたが敬老会対象者に東松島市より記念品が贈呈されました。
- ・親子たこづくり教室（1/5～1/7）33名参加
- ・親子たこあげ大会（2/7）約100名参加



【新型コロナウイルスの感染防止の為、恒例の春夏秋冬イベントはすべて中止】

春：青いこいのぼりと春のフラワーフェスティバル（4月開催予定）

夏：あおい地区青森ねぶたと子供だんじり夏まつり（8月開催予定）

秋：ハロウィンパーティーと秋まつり（10月開催予定）

冬：あおい地区星空イルミネーション（12月開催予定）

※例年2丁目集会所前で行っている点灯式は中止しましたが1～3丁目集会所は
12/3（日）～1/9（土）の期間点灯。JR仙石線東矢本駅北側の駅前公園は通年で点灯。

(2) コミュニティ形成のための活動

- ・お茶会の開催（各地区自治会月3～5回開催したのみ）
- ・料理教室（月1回）は中止
- ・資源ごみの回収は実施

(3) 地区住民の見守り活動

- ・70歳以上の高齢者及び独居世帯（日中独居世帯を含む）を中心に見守り部会員10

名2人一組で月1～2回訪問活動（訪問世帯現在210世帯）を「あおい地区」独自で行っている。令和2年度は4月にインターフォン越し等で訪問活動を実施しましたが5月以降は東松島市社会福祉協議会と協議し電話対応とした。7月から訪問活動を再開しましたが12月以降再び電話対応とした。

- ・訪問活動および電話対応で得た情報はデータベース化して事務局で管理。
- ・見守り部会員の情報共有のため月1回会議を行い問題・課題を検討している。
- ・各地区自治会開催のお茶会に参加できない高齢者のために見守り部会で月1回開催しているお茶会（笑茶会とネーミング）は新型コロナウイルス感染予防の観点から中止とした。8月に笑茶会開催中止の替りお菓子を配布した。

(4) 「あおい農園」の運営

- ・今年度も東松島市が買い上げた被災跡地（約1600㎡）を借り受け、元気な高齢者の介護予防、生きがいづくりを目的に「あおい農園」を運営。今年度で3年目。「さつまいも」、「枝豆」を収穫している。今後安定した財源確保のため、収穫したものを二次加工、販売し、コミュニティビジネスに結び付けたいと思う。（将来はハマナスを植栽し、ジャムへ加工することも検討）

※2年度は地区住民だけでなく近隣住民にも生のさつまいもと枝豆および大学芋を作り販売好評を得ました。



(5) 環境美化活動

- ①年3回の公園等の除草作業（1回目6/14参加者93名）（2回目8/8参加者57名）（3回目10/4参加者69名）
- ②メイン道路の側溝清掃作業は毎年TKK3大学（東北福祉大学、神戸学園大学、工学院大学）と共同で実施していましたが新型コロナウイルスの影響で中止
- ③一丁目公園（お祭り広場）花壇にJR



東労高崎支部の協力を得てチューリップ約1000本を春まつりに向け植栽(10/22)
※令和3年度の春まつりは中止の方向で検討していますが、地区住民が鑑賞できる
様広報誌(あおい通信)で周知する予定です。

- ④ペットクラブによるペット飼育・マナーに関する啓発活動及び散歩見廻り活動は
会員の高齢化などで休止中
- ⑤各集会所(3ヶ所)にイルミネーションの飾りつけ(点灯は12/14~1/11まで)
- ⑥集会所とは別にJR東矢本駅前公園に通年にわたりイルミネーションを設置

(6) その他活動

①年1回防災訓練の実施

※あおい地区全体での合同訓練は中止としましたが、各地区自治会(1~3丁目)
で安否確認および通信訓練を実施しました。(6/14)

②防災研修の受け入れ

- ・大学生・高校生の受け入れ

全国の学校から要請がありましたが受け入れをすべて中止としました。

※前年実績14校(夏休み期間中)

- ・その他受け入れ

受け入れはすべて中止。

※前年実績三重県四日市市地区役員はじめ7団体

③支援活動

- ・10/28東松山市へ被災地支援活動として「さつまいも」の炊き出し支援

受賞を契機に新たに取り組んでいること

1. 維持管理活動

1) 公園管理

各公園は年2回除草作業を実施。令和2年度については3回実施。

(1) あおい一丁目公園(お祭り・多目的広場)

例年開催している青いこいのぼりとフラワーフェスティバルの開催に合わせ、プラ
ンターにチューリップを植栽し並べて展示していましたが(令和元年度から花壇にも
植栽)、令和2年度はイベントは中止し、10/22(日)に花壇にチューリップ球根1000
球を植栽。来春に花を咲かせる予定。

(2) 東矢本駅北公園(駅前広場)

「あおい地区」開発時JR仙石線東矢本駅(国鉄最後の駅)前公園にケアキを植樹、
イルミネーションを飾る計画でしたが、ケアキはイルミネーションを飾るにはまだ小

さく、受賞を機に電車から見えるよう通年でイルミネーションを設置。令和2年度もイルミネーションを追加バージョンアップ。今後も追加していく予定。

(3) あおい二丁目公園（健康づくり・憩広場）

この公園は20種類の健康遊具（全国一）があり、老若男女が利用している公園ですが、年2回の除草（2年度は3回）だけでなく、これまで以上に通年で除草作業を行っていく予定です。

(4) あおい三丁目公園（子ども公園）

あおい地区の公園では唯一複合遊具がある公園で子供たちの安全確保の為、公園内の除草、子供の安全確保に努めている。

2) 地区内維持管理活動

「ペットクラブ」による月1回の散歩見廻り・ごみ拾い活動は石巻警察署地域課の職員と合同で実施していましたが、職員の減員と会員の高齢化で現在休止中です。

「あおいさくら隊」による夜間パトロールは月3回継続実施中で、地区内の「安全安心」の確保に努めています。

※「あおいさくら隊」は石巻警察署より今年度で3回目の表彰を受けております。

維持管理活動支援費の使途

項目	備考
活動費（6/14）	公園除草（参加93名）
活動費（8/8）	公園除草（参加者57名）
活動費（10/4）	公園除草（参加69名）
公園美化費（12/3）	イルミネーション材料
公園美化費（11/26）	イルミネーション材料（集会所分含む）
光熱費	駅前公園電気料（4月分～2月分）

近い将来取り組まなければならない課題

- あおい地区会は現在宮城県・東松島市の助成金及び補助金により運営しています。しかし、今後復興創生期間が終了し助成金、補助金が見込めなくなり事務局運営が難しくなるものと思われます。これから取り組む最大の課題は財源の確保であります。あおい地

区の最も重要な活動の一つである「住民は住民で見守る」見守り活動の継続を押し進めるため東松島市に業務委託という形で補助金が交付されるよう働きかけています。

※助成金・補助金は今後数年見込めますが、永続的に地区会が運営できるよう東松島市に要望しています。

- 現在「あおい農園」を運営し3年間「さつまいも」、「枝豆を」収穫し殆ど住民に安価で提供しています。しかし財源確保までは至っていません。今後財源確保の為二次加工を施し付加価値を高めることが必要と思われます。令和2年度は大学芋を作り加工し販売（あおい地区近隣住民にも販売）。しかし財源確保にはまだ至らなく、今後は他作物の作付けも検討しています。（例、ハマナスを収穫しジャムへ加工）
- あおい地区は集団移転してから約6年が過ぎ、各公園や特に災害公営住宅に植樹された木々（低木が主流）の景観を保つため今後剪定が必要になってくると思われます。そのための人材確保や道具の整備が不可欠になります。